

第27号

平成21年
12月
発行

足尾砂防通信

発行

国土交通省
関東地方整備局
渡良瀬川河川事務所
足尾砂防出張所

平成21年度の体験植樹が無事終了しました。

足尾砂防出張所では、国土交通省が砂防事業により整備を行った足尾砂防堰堤上流部の松木地先において、主に小学校高学年を対象に、地元NPO法人「足尾に緑を育てる会」と連携して体験植樹を実施しました。

今年度は4月22日（水）にスタートし、地元日光市内の小学校や東京都をはじめとする首都圏から多くの学校が体験植樹に参加してくれました。

また、今年度の参加団体数は42団体、体験者数は2,340名、植樹本数は105本となりました。11月30日をもって今年度の体験植樹は無事終了しました。多くの皆様のご参加とご尽力により着実に足尾の山々に緑が増えています。この場を借りて、感謝申し上げます。



多くの小学生が植樹に参加してくれました。



雨にも負けず頑張ってます。



すくすく育ちますように。



みんなで最後の仕上げ。

労働基準監督署との合同安全パトロールを実施しました。

【11月は「工事事故防止強化月間」です。】

国土交通省関東地方整備局では、毎年11月を「工事事故防止強化月間」と定め、工事事故防止を目的に様々な取り組みを行っております。

足尾砂防出張所では、取り組みの一環として、所管の日光労働基準監督署へ協力を要請し、11月10日（火）に工事現場の合同安全パトロールを実施しました。また、その他にも啓発活動として、「足尾砂防支部安全協議会」も開催しました。

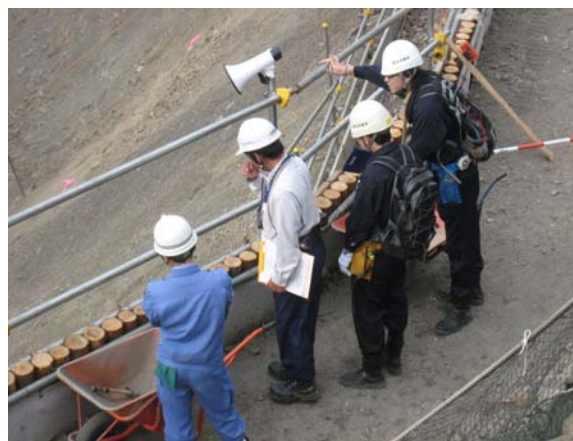
11月以外でも、定期的な安全パトロールを実施しており、現場内における安全確保や盗難防止等の確認（例えば、作業用通路の手すりの高さは保たれているか、重機の盗難対策はされているか等）を行っています。

今後も引き続き、工事事故防止に向け取り組んでまいります。

工事施工中は、何かとご迷惑をお掛けすることもあります。何卒、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



パトロールの前に工事概要を説明



パトロールの実施状況



現場での注意喚起の看板



定期安全パトロールの実施状況

大畑沢緑の砂防ゾーン・松木溪谷で紅葉を見つけました。

かつての大畑沢は、大雨の度に土砂が流れ出し、草木もはえない場所でしたが、これまで国土交通省と地元NPO法人「足尾に緑を育てる会」と連携した緑化活動によって植えられた木々が、見事に紅葉しました。

また、荒廃地である松木溪谷においても、わずかの木々ではありますが、見事な紅葉があり、少しずつ緑の回復が進んできています。



かつての松木周辺の風景



かつての大畑沢周辺の風景



松木溪谷（上流部）の紅葉



大畑沢砂防ゾーンの紅葉①



松木体験植樹箇所の紅葉



大畑沢砂防ゾーンの紅葉②

砂防豆知識（砂防堰堤^{えんてい}）について

足尾砂防出張所では、砂防についての質問が一般の方々から寄せられることがあります。そこで、今回は「砂防堰堤（ダム）」について紹介します。

砂防堰堤の大きな役割としては、土砂災害を軽減することを主な目的としています。管内には幾つもの砂防堰堤があり、土砂災害を防いでいます。中でも足尾砂防堰堤は貯砂量（土砂を貯められる量）の規模では国内最大級の砂防堰堤で、渡良瀬川流域を土砂災害から守る重要な施設となっています。

～ 砂防堰堤のはたらき ～

- ①上流から流れてくる土砂を受け止めます。
- ②土砂が貯まると川の勾配が緩くなり、急流は緩やかな流れに変わり、土砂の流れが抑えられ川底が、削られにくくなります。
- ③土砂が貯まることにより、川岸が削られたり、山裾が崩れるのを防ぎます。



足尾砂防堰堤



足尾管内で一番新しい畑之沢砂防堰堤

【足尾砂防出張所管内における現在施工中の工事】

No.	工事名	施工場所	工期	施工業者
1	H20松木山腹(久蔵)工事	足尾町	H20.9.23 ~ H22.3.6	中村土建(株)
2	H21久蔵口山腹工事	足尾町	H21.9.1 ~ H23.3.10	中村土建(株)
3	松木山腹(キャン沢)工事	足尾町	H21.10.6 ~ H22.3.10	(株)山田組

発行：国土交通省 渡良瀬川河川事務所 足尾砂防出張所

〒321-1513 栃木県日光市足尾町向原5-17

TEL 0288-93-2151 fax 0288-93-4087

体験植樹の申込は、渡良瀬川河川事務所ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>

又は、NPO法人 足尾に緑を育てる会のホームページを御覧ください。